

# 令和2年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第6章 ともに生き、支え合うまちづくり

基本施策6 行財政運営の適正化

施策7 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

【会計】一般会計

2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

事業	72	家屋評価事業
担当所属		資産税課

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
29千円	29千円				

## 【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>地方税法第403条により、固定資産税(家屋)の価格を決定する評価事務を実施します。</li><li>家屋評価に必要な現地調査を行います。</li><li>固定資産情報管理システム及び航空写真を活用し、未登録家屋の現地調査及び評価を行います。</li><li>家屋評価システムを活用し、正確で迅速な処理を行います。</li></ul>
事業の目的	固定資産の対象となる家屋について、正確に把握し、適正な評価を行います。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"><li>適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。</li><li>適正な賦課実施により市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。</li></ul>

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 需用費		
消耗品費	26千円	事務用消耗品
14 使用料及び賃借料		
有料道路通行料	3千円	設計図書等借用時における有料道路通行料
計	29千円	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	令和2年度計画値
新增築家屋の評価総件数	建築確認申請件数
新增築家屋の評価件数のうち非木造家屋	対象家屋数
新增築家屋の評価件数のうち木造家屋	対象家屋数
課税件数	有効な家屋評価総件数
決定価格	固定資産税決定価格
課税標準額	課税標準額